

地域に根差した協働活動を地域協育ネットへ

【周南市 周陽中学校区】

地域の概要

周陽中学校区は、周南市の南東部、周南団地の一角に位置します。周陽・桜木・遠石の3つの小学校区からなり、このうち遠石小学校は、約5割の児童が周陽中学校に入学しています。

地域内には、高等学校や大学・高等専門学校があり、教育環境に恵まれています。

人 口	16,843 人	
世 帯 数	7,866 世帯	
対象校及び 児童生徒数	周陽中学校	493 人
	周陽小学校	373 人
	桜木小学校	343 人
	遠石小学校	433 人

※遠石小学校は約5割が周陽中学校に入学

組織の内容

今年度、周南市内の小・中学校が一斉にコミュニティ・スクール制度を導入したことによって、周陽中学校区の各校では、学校運営協議会を中心とした学校と地域との連携が進んでいます。

周陽中学校では、学校支援地域本部事業における地域教育協議会と学校運営協議会の機能を一つにした「地域協育ネット協議会」を設立しました。この協議会は、周陽中学校区における地域協育ネットの推進母体となるよう、小中連携の深化とコーディネーターの地域への働きかけによって周陽中学校区の地域協育ネットのさらなる充実をめざしています。周陽中学校の取組の一つとして、様々な講師を招いて「大人のキャリアアップ講座～思春期の子どもへのアプローチの仕方を学ぶ～」を開催したところ、保護者だけでなく地域からも多くの参加がありました。

桜木小学校では、学校運営協議会を平成18年度から設置しています。地域開放講座「小学校の授業体験」では、保護者や地域住民を対象に音楽や外国語活動などの内容で授業を実施しています。周知にあたっては、公民館だよりや地域の回覧板で講座の開催を伝えるとともに、終了後には「学校だより」等を通して活動の詳しい様子を地域に発信しています。このような取組によって、学校運営協議会の活動は充実したものとなっています。

周陽小学校では、「あいさつ」運動を目標に掲げ、家庭でのあいさつを啓発するとともに、スクールガードと連携した取組を学校運営協議会の中で模索しているところです。

遠石小学校では、学校運営協議会学習支援部会が呼びかけ、地域住民がミシンがけや書写の学習支援を行っています。今後は、学校運営協議会の中に、「学校支援」「健全育成」「環境支援部会」の3つの部会を置き、地域住民と教職員がより一体となることをめざしています。

生徒指導や進路指導などの担当者会議である「周陽中学校区小中連携教育協議会」においても、各校の学校運営協議会の情報交換が毎回議題になるなど、学校間の意見交流が図られています。

